



RAKUWA
lecture of health

らくわ健康教室

2015年5月12日



知って納得! 高齢者住まいのあれこれ

～ サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム編 ～

洛和会ヘルスケアシステム 介護事業部 いせき じゅん や
サ・高・住統括長 介護福祉士 伊関 潤也

知って納得！ 高齢者住まいのあれこれ

～ サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム編 ～

はじめに

介護保険制度が2015(平成27)年4月から改正されました。今回はその説明をした後サービス付き高齢者向け住宅(サ・高・住)や介護付有料老人ホームなどについて費用も含めてお話しします。

介護保険制度の改正

介護保険制度の主な改正点は以下のとおりです。



▶ 特別養護老人ホーム(特養)の入居要件を「要介護3以上」に限定する (2015年4月から)

やむを得ない事情がある場合は例外も認める。

▶ 高所得者の負担が重くなる (2015年8月から)

年金収入だけの場合、年収が単身で280万円以上、夫婦で346万円以上ある場合は、介護保険の自己負担が現行1割から2割に引き上げられます。現役並みの所得がある場合は、高額介護サービス費の自己負担の上限額が引き上げられます。

▶ 低所得者は負担が軽くなる (2015年4月から)

市町村民税が非課税の場合は、介護保険料の軽減幅が拡大されます。

▶ 軽介護者は地域支援事業に移行する (2015年8月から)

要支援1・2の予防給付のうち、訪問介護、通所介護は市町村が取り組む地域支援事業に移行されます。



サ・高・住とは

国が進める高齢者のための住宅には、かつて、高専賃、高優賃、高円賃…などと呼ばれた住宅がありましたが、利用者の方にとって分かりにくかったため、「高齢者住まい法」の施行を受け、2011年10月20日からサービス付き高齢者向け住宅(サ・高・住)に一本化されました。

サ・高・住には、規模や設備、サービスなどに一定の基準があります。

サービス付き高齢者向け住宅

規模・設備

各専用部分の床面積は、原則25㎡以上

(ただし、居間、食堂、台所そのほかの住宅の部分が高齢者が共同して利用するため十分な面積を有する場合は18㎡以上)

各専用部分に、台所、水洗便所、収納設備、洗面設備、浴室を備えたものであること

(ただし、共用部分に共同して利用するため適切な台所、収納設備または浴室を備えることにより、各戸に備える場合と同等以上の居住環境が確保される場合は、各戸に台所、収納設備または浴室を備えずとも可)

バリアフリー構造であること



段差のない床



手すりの設置



廊下幅の確保

サービス

安否確認サービスと生活相談サービスが必須のサービスです。ケアの専門家が少なくとも日中建物に常駐し、これらのサービスを提供します。



ケアの専門家

● 社会福祉法人・医療法人・指定居住サービス事業所等の職員 ● 医師 ● 看護師 ● 介護福祉士 ● 社会福祉士 ● 介護支援専門員 ● ホームヘルパー1級または2級の資格を保持する者

これらのサービスの他に、介護・医療・生活支援サービスが提供・併設されている場合があります。こういったサービスが利用可能なのか、入居前に事業者の方からの説明を聞き、比較検討することが大切です。

サ・高・住に入居できるのは、60歳以上の方、もしくは60歳未満で要支援または要介護認定を受けている方です。人工透析や胃ろう、インスリン、在宅酸素使用、ストーマ、ターミナルケアを受けておられる方も入居できます。詳細は各施設にご相談ください。

洛和ホームライフ

当会には現在、3つのサ・高・住があります。各施設とも、介護職員初任者研修課程修了者(旧ヘルパー 2級)や介護福祉士などの資格を持った職員が常駐して、安否確認や生活相談サービス、食事の提供などを行っています。サ・高・住のイメージは、「高齢者向けの賃貸住宅で、管理人的な職員がいる施設」と言えます。利用料金は次のとおりです。



ホームライフ北野白梅町 月額費用

種 別	費 用	内 容
家 賃	80,000円～85,000円	居住のために必ず必要な費用
共 益 費	15,000円	
基本サービス費 生活相談・状況把握 緊急時の対応	37,800円	サービス提供の内容や基本サービスの範囲は住宅により異なります。
上記以外の 選択サービス費 食事サービス	51,840円	
介護保険サービス 介護保険外サービス 医療サービス	個々人により異なります 介護保険 (例)5,003円～36,065円	個々人の心身の状況により個別契約
月額総額	184,640円～189,640円+個人負担費用	
敷 金	家賃2カ月分 (介護保険負担含む)	

部屋にあらかじめ据え付けられているのは、エアコンとキッチン、クローゼットのみです。そのほかの日用品や家具などは入居者さまの持ち込みになります。介護保険でベッドのレンタルを利用される方もおられます。

有料老人ホーム

有料老人ホームは、老人福祉法に規定された高齢者向けの生活施設で、高齢者が快適な日常生活を送れるよう、食事介助や入浴・排泄介助などのサービスを提供する介護施設です。要件を満たせばサ・高・住として登録できますが、登録を受けないものもあります。入居は原則65歳以上です。有料老人ホームは「介護付」「住宅型」「健康型」の3つのタイプに大別されます。それぞれのタイプのなかでも、サービス内容の違いがあります。

介護付

各都道府県より「特定施設入居者生活介護」の指定を受けている介護施設です。介護サービスは施設のスタッフが提供するタイプと、外部サービス利用型、両者の混合型があります。有料老人ホームで一番数が多いタイプです。

住宅型

スタッフからの介護サービスはなく、介護が必要となった場合は、外部事業者からヘルパーなどの居宅介護サービスを利用することになります。

健康型

健康で自立した高齢者が入居する施設ですが、介護が必要となったり認知症になった場合、契約を解除して退去する必要があります。需要が少ないため、施設の数も少ないです。

各タイプのメリットとデメリット

	メリット	デメリット
介護付	●介護スタッフが24時間常駐 ●サービス利用料が定額(付加サービスを除く)	●要介護入居者3人に対して1人以上の介護スタッフが義務付けられているが… ●上乗せ介護料
住宅型	●介護が必要な場合は自分で好きな事業者を選べる ●介護サービスの内容は自分で好きに組むことができる(費用を抑えられる)	●介護職員が常駐しているわけではなく臨機応変な対応が難しい ●介護量が高くなれば自己負担額も増える
健康型	●新しい仲間ができる ●毎日の生活にハリが出る ●万一の不安から開放される	●要介護となれば退去しなければならない

洛和ホームライフ御所北 利用料

項 目	料 金	詳 細
家 賃	92,000円	全室同じ
共 益 費	18,000円	EV等メンテナンス費用
管 理 費	27,000円	日常生活支援に関わる費用
その他のサービス費	27,000円	水道光熱費、レクリエーション費等
食 費	58,320円	朝378円・昼756円・夜810円(昼おやつ100円含む)
合 計	222,320円	←プラス介護保険1割負担
敷 金	なし	
契 約	利用権契約(方式)	
対 象 者	要介護1以上	



住み替えの選択肢

ご自身の希望によって、住み替えの選択肢も変わります。費用や介護度の違いが重要な判断基準になりますし、お元気なうちに、いろいろな施設を見ておかれることをお勧めします。お近くの地域包括支援センターで相談されることも良いと思います。

知って納得! 高齢者住まいのあれこれ ～ サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム編 ～

	有料老人ホーム		サービス付き高齢者向け住宅	
	介護付	住宅型	施設系	住宅型
概要	高齢者向けの居住施設		高齢者向けの賃貸住宅	
	介護サービス	生活支援サービス	台所や浴室が共同	各部屋に台所と浴室
契約形態	主に利用権契約		主に賃貸借契約	
サービス	「入浴・排泄・食事の介護」「食事の提供」「洗濯・清掃等の家事」「健康管理」のいずれかを提供		・安否確認、生活相談は必須 ・事業者により介護・生活支援サービスを提供	
居室面積	施設ごとに異なる		25㎡以上 (共同スペースがある場合は18㎡) 都道府県によって厳格化の場合有り	
職員配置	3:1 (要介護者:ケアスタッフ)	施設ごとに異なる	日中は職員が常駐(概ね9時～17時)し、安否確認・生活相談サービスを提供	
介護保険サービス	「特定施設入居者生活介護」という介護保険サービスを利用可 → 定額制		施設・住宅に併設された事業所や、外部事業所から居宅介護サービス(訪問介護・デイサービス等)が利用可	
介護保険契約	施設事業者と契約		介護サービス事業所を個別に選んで契約	
入居一時金	徴収可		徴収不可	

介護保険の1～2割負担

各施設の利用料に加え、入居者さまには、介護保険サービスの利用状況によって利用料がかかります。介護保険制度の改定により、利用者さまの経済状態によって、最大2割負担になる方もおられます。介護付有料老人ホームの区分と介護支給限度額(利用者は1～2割負担)は以下のとおりです。

特定施設(介護付有料老人ホーム)の介護支給限度額

区分	身体の状態	認知症の程度	支給限度額 (1割負担)
要支援1	日常生活をほぼできるが、現状を改善し、要介護状態の予防の為に支援が必要	症状があっても、日常生活に支障がない。	53,700円
要支援2	立ち上がりや歩行が不安定。介護予防が必要と思われる状態。	物忘れがあっても日常生活に殆ど支障がない。	92,400円
要介護1	立ち上がりや歩行に不安定さが現れる事が多く、排泄、入浴に一部介助が必要。	物忘れや思考・感情などの障がいにより、十分な説明を対しても適正な理解が困難。	159,900円
要介護2	起き上がりや自力では困難。排泄や入浴などにも一部または全体の介助が必要。	日課や直前の行動など部分的に忘れるため、生活に支障をきたす。他人とのスムーズな対応が困難。	179,100円
要介護3	起き上がりや寝返りが自分ではできない。排泄や入浴、衣服の着脱などに全体の介助が必要。	生年月日や自分の生年などがわからなくなる。着替えなど身の回りの事ができなくなってくる。	199,800円
要介護4	さらに動作能力が低下し、日常生活全般にわたって、介護なしでは日常生活は困難。	常に意思疎通が困難となる。日常生活に支障をきたす行動が頻繁に見られる。	219,000円
要介護5	生活全般に介護なしでは日常生活がほとんど不可能。	理解全般が低下している。	239,400円

施設で介護サービスを一括して提供するため介助の種類や回数に応じて料金が変わることはありません。

施設選びのポイント

高齢者施設を選ばれる際は、以下のような点に留意されてお選びください。

▶ 基本情報

ネットや行政の情報が参考になります。

▶ 立地条件

ご本人の希望を重視するか、ご家族の希望を重視するか。

▶ 料金・費用

▶ 施設の設備

▶ 介護・医療体制

看取りができるか、その場合の対応策は、など。

▶ スタッフの対応

▶ イベント・レクリエーション

外出や行事の頻度や内容。

おわりに

当会では、さまざまなタイプの高齢者施設を運営しています。興味がおありの方は、洛和会入居相談センター フリーダイヤル：0120(045)507に、ご連絡ください。



介護付有料老人ホーム
洛和ホームライフ香里園

平成27年5月開設



サービス付き高齢者向け住宅
洛和ホームライフ北野白梅町

平成27年6月開設